

《新葛飾病院とイムス東京葛飾総合病院》
今後についての説明会

平成28年10月12日(水)
医療法人社団 明芳会
葛飾区

本日のスケジュール

- 出席者紹介
- 新葛飾病院とイムス東京葛飾総合病院について
 1. 病院誘致(新小岩)の経過について(葛飾区)
 2. 堀切地域における医療機能について(明芳会)
 3. イムス東京葛飾総合病院について(明芳会)
- 質疑応答

終了は午後8時を予定しています

本説明会の目的

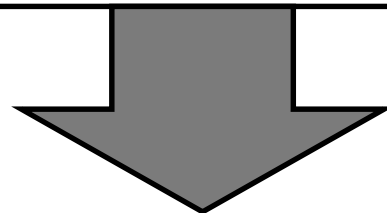
新葛飾病院とイムス東京葛飾総合病院の今後について、地域の皆さんにお知らせするものです。

1. 病院誘致（新小岩）の経過について

（1）病院誘致に至った経緯

① 区内医療環境の充実に向けた課題

- ・これから迎える超高齢社会において医療需要の増加
- ・葛飾区の人口10万人当たりの病床数が、東京都平均や足立区、荒川区よりも少ない
- ・区内南部地域（新小岩・奥戸）に病院が少なく、救急対応病院がない



区を取り巻く将来人口推計

平成37年度までに

- ▶65歳以上人口の割合は
24.8%（平成27年度）⇒ 26.2%に上昇
- ▶75歳以上人口は約1.26倍に増加

[出典：葛飾区人口ビジョン（平成28年3月）]

特に受療率が高い75歳以上の高齢者が増加することから、ほとんどの疾患で入院・外来ともに将来患者数が増えることが見込まれる



- ・今後の医療ニーズの増加に対応するため、区内の医療供給体制をより一層充実、強化していく必要がある。
- ・10年・20年先に迎える超高齢社会を見据えた医療の充実が不可欠

(1) 病院誘致に至った経緯

② 東京都保健医療計画の改定

- ・ 病院開設時の病床数は、医療圏域ごとに基準病床数で上限管理
- ・ 平成25年3月まで、葛飾区が属する区東北部二次保健医療圏（葛飾区・足立区・荒川区）では、既存病床数が基準病床数を超えていたため、新たな病院建設ができなかった
- ・ 平成25年4月に都が基準病床数と既存病床数を公表
⇒ 区東北部二次保健医療圏の病床数642床の不足（642床の不足分について、増床申請できる状況となった）

葛飾区は、課題解決のための方策の一つとして、公募により旧松上小学校跡地に民設民営の病院を誘致し、「医療法人社団明芳会」を選定した

(2) 病院誘致後の現在の状況

① 病床数の配分状況

- ・ 東京都は、年2回（4月、10月）既存病床数の状況を公表
⇒ 既存病床数が基準病床数を下回る場合に限り、法人等に、均等に病床数を配分する

② イムス東京葛飾総合病院の病床数の確保状況

- ・ 平成25年9月現在 56床（その後、増床申請）
- ・ 平成28年9月現在 77床
⇒ 新葛飾病院136床（今後、142床に増床予定）の病床数の一部92床を、イムス東京葛飾総合病院に移設
⇒ **開設時169床（予定）**
※今後も東京都に増床申請を行う



2. 堀切地域における医療機能について

《堀切地区における医療法人社団明芳会の施設》

- ① 新葛飾病院（入院）
- ② 新葛飾ロイヤルクリニック（外来）
- ③ イムス葛飾ハートセンター（循環器に特化した病院）
- ④ 葛飾ロイヤルケアセンター（介護老人保健施設）



堀切地区における医療法人社団明芳会の施設



新葛飾病院

所在地 : 葛飾区堀切3-26-5

病床数 : 50床(増床予定)

機能 : 一般病棟

→ 回復期リハビリテーション病棟

平成29年度春、一時(2か月程度)休院し、回復期リハビリテーション病棟に対応する改修工事を行います。





イムス東京葛飾総合病院 新規開設までのスケジュール予定

	H29.3月	H29.4月	H29.5月	H29.6月	H29.7月
イムス東京葛飾 総合病院 (一般病棟)	建築中	行政手続等	5/1新規開設予定 5月上旬診療開始予定		
新葛飾病院 (一般病棟 → 回復期リハビリ テーション病棟)	通常診療		2ヶ月程度 休院、改修予定	診療再開予定	
新葛飾ロイヤル クリニック (外来)	通常診療				



(1) 救急機能

① 救急医療機関

- 救急搬送

消防庁の救急車の受入は、新葛飾病院（機能変更後）では困難となりますが、新葛飾ロイヤルクリニック等からの救急搬送が必要な場合は、新病院（イムス東京葛飾総合病院）及び近隣の適切な医療体制を有する病院へ搬送いたします。



- 病院救急車

新葛飾ロイヤルクリニック、回復期リハビリテーション病院（新葛飾病院）から他病院に救急搬送する必要がある際は、消防庁の救急車のほか、病院で所有する救急車を活用し、搬送する体制を整えてまいります。



- イムス葛飾ハートセンター

イムス葛飾ハートセンター（心臓血管外科、循環器内科）は救急医療機関として継続いたします。

(1) 救急機能



② 休日・全夜間診療事業実施医療機関

24時間、365日は困難ですが、新葛飾ロイヤルクリニックの診療時間の延長等、なんらかの対応を検討してまいります。





(2) 外来機能

- ① 新葛飾ロイヤルクリニックは、堀切で継続いたします。

＜診療科目（平成28年10月現在）＞

内科、外科、循環器内科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、消化器内科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、腎臓内科、心療内科、放射線科、呼吸器内科、糖尿病内科

- ② 現行機能に加え、新病院（イムス東京葛飾総合病院）の診療科目拡充にあわせ、診療科目拡充に努めます。
- ③ 透析は、新葛飾ロイヤルクリニックで継続して行います。



(3) 在宅機能の充実

在宅復帰に向け、訪問看護、訪問リハビリ、居宅介護支援所、介護老人保健施設、通所リハビリ等、掘切地域の在宅療養環境向上に向けた機能強化を図ってまいります。地域の診療所や介護事業所との連携も強化してまいります。

3. イムス東京葛飾総合病院について



名称：医療法人社団明芳会
イムス東京葛飾総合病院



所在地：葛飾区西新小岩4-18

開設日(予定)：平成29年5月1日

病床数(予定)：169床(増床予定)

77床(新病院確保分)＋92床(新葛飾病院
から移設)



診療科目(予定)：内科、循環器内科、消化器内科、
外科、心臓血管外科、整形外科、
脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、
放射線科、リハビリテーション科、
麻酔科、救急科

※開設後も診療科目の拡充に努めます

アクセス：JR新小岩駅 徒歩7分

新葛飾ロイヤルクリニックとの間でシャトルバス(ワゴン車)を実施予定。

ご清聴いただき

ありがとうございました。

【お問合せ先】

IMS(イムス)グループ 医療法人社団明芳会
イムス東京葛飾総合病院開設準備室
(新葛飾病院総務課内)

TEL 3697-8332

FAX 3693-6105

葛飾区政策企画課医療環境推進担当

TEL 5654-8142

FAX 5698-1501